

GREX揚油用添加剤運用マニュアル



事前(最低24時間前)にGREX揚油用添加剤を食用油18L当たり50mlを計って、用意された油に混合してください。

GREX揚油用添加剤を菜箸などの長いものでかき混ぜながら、ユックリ入れて混合してください(目安は2分程度)。在庫の油全部に事前に混合してしまうと効果も作業もベストです。

GREX揚油用添加剤を油に事前に混合した後、異物が混入しないよう缶上部にラップやブリキ蓋をかぶせて保管してください。

使用方法は、現場の仕組みによって変わりますので、ご遠慮なくご相談ください。作業場を拝見させていただき、適切な使用方法を設計させていただきます。

1. 油の交換時から使用開始する場合、廃油後フライヤーの掃除が終了したら、事前にとっておいたGREX混合油をフライヤーに入れて通常通り使用してください。
2. 廃油が無い事業所の場合、通常通り油とフライヤーの掃除を行い、掃除終了後、事前にとっておいたGREX混合油を足し油して使用開始してください。



【データ収集】GREX揚油試験表に、必要事項をご記入お願いします。特に、開始時在庫、仕入れ数、終了時在庫は、お間違えのないようご記載をお願いします。



営業時間終了後、通常通り油とフライヤーの掃除を行ってください。掃除終了後、油をフライヤーに戻し、GREX混合油を定量まで必ず足し油し、菜箸などで火傷しないようユックリと攪拌して良く混合してください。それにより、翌日までに油がリフレッシュします。



フライヤーが2槽以上でのGREX揚油用添加剤運用基本マニュアル



GREX揚油用添加剤を菜箸などの長いものでかき混ぜながらユックリ入れて、缶上部でGREXを散らすように混合してください。在庫の油全部に事前に混合してしまうと効果も作業もベストです。手をケガしないよう注意して作業してください。油の容量が少なく口が小さい場合は、単純に添加して蓋をしてからよく振ってください。

攪拌の目安は2分程度です

GREX揚油用添加剤を油に事前に混合した後、異物が混入しないよう缶上部にラップやブリキ蓋をかぶせて24時間以上保管してからご使用ください。

天ぷら等の揚げ色が白っぽいものを1槽目にしている現場が多いと思います。その場合、1槽目の揚油を全量GREX事前混合新油と入れ替えて、油温を10度下げて揚げ始めてください。(2槽目以降の温度設定は、2槽目以降に対するGREX揚油用添加剤事前混合油の足し油量が、フライヤー容量を超えた時点でまずは5°C下げ、揚げり具合を点検しながら徐々に10°Cまで下げてください。)1槽目は、AV試験紙を活用してメーカー参考としてAV値1.5になったら油を交換してください。1槽目の使用後の揚げ油を、2槽目に移して通常通り揚げてください。2槽目はAV試験紙で2.5以上になったら廃油してください。(油の回転率が良いと廃油が出なくなります。)

1槽目と2槽目ともに営業中の足し油と営業終了後のリフレッシュ用足し油は、常にGREX事前混合新油を使用してください。もし、1槽目から2槽目への揚油移動が増加して渋滞する場合、油の空き缶を捨てずに保管しておき、そこに1槽目の揚げ油を半分入れ残り半分をGREX揚油用添加剤混合新油を入れてケガをしないよう良く攪拌し、異物が混入しないようにラップかブリキ蓋をして24時間以上経過したのち、2層目の営業時間中の足し油として使用し、営業時間終了後のリフレッシュ用の足し油は、GREX揚油用添加剤事前混合新油をご使用ください。また、1槽目の油量が多い場合は、この営業時間中の足し油を2缶以上作るようになります。なお、2槽以上の現場は、以上のパターンが増加するだけですが、わからない時は遠慮せずお問い合わせください。



【データ収集】
GREX揚油試験表に、必要事項をご記入お願いします。特に、開始時在庫、仕入れ数、終了時在庫は、お間違えのないようご記載をお願いします。

各フライヤーともに営業時間終了後、通常通り油とフライヤーの掃除を行ってください。掃除終了後、油をフライヤーに戻し、**GREX揚油用添加剤新油を定量まで必ず足し油し、菜箸などで火傷しないようユックリと攪拌して良く混合してください。**それにより、翌日までに油が**リフレッシュ**します。また、オートフライヤーの場合はから回しても良く混合できます。